

本当の教えに出会うことは「生きる」ことから、「生かされる」ことへの大転換

無碍の一道 第30号

発行:2014年2月25日
発行者:浄土真宗本願寺派 長尾山 天龍寺
〒739-0147 副住職 天野英昭
東広島市八本松西6丁目10番1号
☎・FAX 082-428-0160・082-428-1360

春季彼岸会並びに永代経法座

日時 3月23日(日)

ご講師 堀 隆史師(志和東 光源寺ご住職)

朝席 9時~11時頃

昼席 13時~15時頃

第31回歎異抄輪読会

日時 3月13日(木) 19:00~20:30頃

ご講師 松田正典先生(広島大学名誉教授)

費用 500円 どなたでも参加は自由です。

磯松天龍寺墓苑合同墓春彼岸合同参拝

日時 3月21日(金) 15:00~16:00

場所 磯松天龍寺墓苑内

※ 大変お忙しい時期とは存じますが、多数のご参拝を念じ申し上げます。
但し、磯松天龍寺墓苑合同墓での合同参拝は、合同墓関係者の方のみとさせていただきます。

★コーラス練習

3月 8日(月) 14:00~15:30 参加費 100円

3月 17日(月) 9:30~11:30 参加費 100円

会員の方のみならず、どなたでも参加は自由です。

4月13日の仏教婦人会法座で発表するため、今月は練習日を2回にしました。
みなさまのお越しをお待ちしております。

★天龍寺仏教壮年会 月例会

3月30日(日) 19:00~20:30

裏山を綺麗にさせていただきました。

当山の裏山の木を 1 月の後半に、天龍寺仏教壮年会のみなさまにより伐採をしていただきました。その際に切り出された多くのドングリ等の木を使い、シイタケ・ヒラタケ・なめこの菌を約 2500 植え付けられました。その事を知られた何人の方が「2500 も植えてどうするん？」と聞かれました。仮に 2・3 年後にシイタケ等が出来ますと、まず天龍寺仏教壮年会の方々とそのキノコと一緒に寒い中切り出した事を懐かしみながら食したいと申しました。さらに多くのキノコが出た場合天龍寺仏教婦人会、お説教に来られた方々にお配り出来たら良いなとも申しました。ひょっとすると思ったより少ないかもしれません。しかし、それはそれで良いと思っております。寒い中一緒になって作業をし、共に苦楽を共有しあったことが一番大切なことであったと思っております。

最後に大変ご尽力を賜りました天龍寺仏教壮年会のみなさま並びに全国をボランティアで飛び回っておられます沖田泰夫様には書面をお借りしましてお礼を申し上げます。



「おかげさま」の一言につきます。心より感謝申し上げます。

早いもので、広島音楽高等学校を早期退職させていただき、この 3 月で 4 年が経ちます。その期間には、「天龍寺仏教婦人会の方と京都への旅行」「寺報【無碍の一道】」の発行「広島音楽高等学校卒業生による演奏会」「天龍寺仏教壮年会のみなさまにより天龍寺庫裡のリフォーム・天龍寺本堂の床板張り替え」「天龍寺仏教壮年会定例会」「春の研修旅行」「天龍寺コーラス」「歎異抄輪読会」「磯松天龍寺墓苑合同墓建立」等、様々な行事等が出来ました事は、一重に天龍寺にご関係をいただいております、みなさま方のご理解・ご支援・ご協力の賜物と思っております。私はどちらかと申しますと突き進むタイプの性格なために、大変ご心配・ご苦勞等をおかけしてきたのではないかと思っております。しかし、みなさま方の温かい大きなお心で受け止めていただいて、ここまでやらせていただきましたこと、心よりお礼・感謝申し上げます。

一昨日テレビを見ていますと、その主人公がこの様な事を言っておりました。「やらずに後悔するよりもやって後悔した方が良い。」振り返って思いますに、私の生き方もこの主人公の言っている所に近いものがあるかもしれません。これからもみなさま方には、多くのご心配等をおかけすることもあろうかと存じますが、今後とも何卒天龍寺に対しましてご理解・ご支援・ご協力を賜ります事お願い申し上げます。

★平成 26 年度志和組念仏奉仕団のご案内（別紙参照）

念仏奉仕団参加ご希望の方は、近隣のお寺様にご相談をいただければと思います。
なお、その事が難しい場合は、当山までご連絡をいただければと思います。

★天龍寺仏教婦人会ダーナ募金活動のお礼

天龍寺仏教婦人会のダーナ募金活動に温かいご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。皆様からいただいた浄財は地域のため、また仏教婦人会総連盟を通じてユニセフ指定寄付、福祉事業援助（あしなが育英会等）、災害見舞金として使わせていただきます。寒い中、足を運んでくださいました会員の皆様にもお礼申し上げます。 合掌

